



かいせい

学校教育目標

豊かな人間力をそなえ 自ら学ぶ たくましい子どもの育成
～ やさしく かしこく たくましく ～

佐賀市立開成小学校 学校だより

No.10 令和5年12月22日

文責:校長 宮原 孝子

2学期を終えて

終業式は2学期のがんばりをふり返ったり、冬休みについての話をしたりしました。

2学期も「やさしく かしこく たくましく」を合言葉に素敵な開成小学校を作りましょうとお話をしてきましたが、どうだったかふり返ってみましょう。がんばったこと、できるようになったことはどんなことでしょうか。

「やさしく」は、元気に自分からあいさつができる人が増えてきました。学校だけでなく、地域でもできているといいですね。5・6年生を中心に1年生にやさしく接している人が多かったことも嬉しかったです。友達のいいところを見つけて、ぼかぼかの木にたくさんの実をつけることができたこともよかったですね。

「かしこく」は、話の聞き方が前より少し上手になってきた人が増えたように思います。1学期よりも粘り強くがんばれるようになった人も増えたようです。そして、2学期も図書室でたくさんの本を借りて読むことができたのは、とても素晴らしかったです。

「たくましく」は、廊下の歩き方を少し気にかけることができるようになってきたり、給食をしっかりと食べることができるようになってきたりしたところがよかったことです。何より素晴らしいのは、運動会や開成文化祭などの練習にあきらめずにしっかり取り組み、成功させることができたことです。成功させたことだけでなく、そこにたどり着くために努力したことが素晴らしかったです。

2学期は「気づき 考え 実行する」ということもがんばっていきましょうと話していました。こぼしたバケツの水を一緒に拭いたり、転んだ人を保健室に連れて行ったり、進んでごみを拾ったりと、自分で判断して実行することができた人が増えてきたのはとてもいいことです。全校集会ですすんでごみ拾いをしてくれた人がいるという話をした後、まねをしてやってみたという人がいました。それも素晴らしいですね。いいことはまねをする。それもぜひ続けていきましょう。

冬休みも家庭でできる「やさしく かしこく たくましく」を意識しながら過ごしてください。でも一番大切なのは命です。交通事故には特に気をつけて、元気で楽しい冬休みを過ごしてください。

暑い暑い8月の末に始まった2学期も厳寒の中、終えようとしています。コロナ禍を経て、今年は4年ぶりに来賓をお招きしての運動会や久しぶりに地域との共催での開成文化祭など様々な行事を行うことができました。そうした行事を通じて、また日々の生活の中で、子どもたちは大きく成長することができました。これもひとえに保護者の皆様、地域の皆様のお力添えのおかげです。心から感謝申し上げます。

12/28～1/3 は学校閉庁となります。交通事故等の緊急連絡は佐賀市教育委員会の緊急電話をお願いします。

※携帯1が繋がらない場合に限り、2・3におかけください。その際、必ず番号を通知してください。

緊急電話の番号は印刷してお渡ししたものに載せています

被害者にも加害者にもならないために～情報モラル教室

12/8(金)、5・6年生を対象に、佐賀商業高校の3年生5名による情報モラル教室を行いました。この教室では、子どもたちよりも少し先輩にあたる高校生が、SNSの便利さやよい点とSNSでのなりすまじやいじめといった危険性について、プレゼンテーションだけでなく、劇やクイズも交えながら教えてくれました。写真を投稿するときの注意点は、提示した例がなぜだめなのかをグループで考える場もあり、子どもたちは熱心に話し合っていました。また「3つの考えよう!」として「送る前」「あげる前」「つながる前」の3つの場面で、その行動、内容が適切かを考えることが大切であることを教えてもらいました。

スマホなどの情報機器の管理については、基本的に保護者の責任となります。フィルタリングの設定で有害なサイトやコンテンツにアクセスできないようにする、子どもたちがどのような使い方をしているのか、誰とどんなやり取りをしているのかといったことを定期的にチェックするなど、ぜひ確認をしてください。



正しい使い方をすれば便利なものが、人を傷つける凶器になったり、自分の身を危険に陥れるものになったりしないようにするため、学校でももちろん学びを続けていきます。同時に大人も学ばなければと強く思います。冬休みを親子で情報モラルについて学んだり、ルール作りや再確認をしたりする機会にしていただければと思います。

思いを言葉に～佐賀市少年の主張大会

12/10(日)に行われた佐賀市少年の主張大会に開成校区の代表として5年生の坂本ポメロイ綾希さんが出場し、小学生の部で最優秀賞を受賞しました。

「個性を差別にしないために」というテーマで、アメリカ人の父と日本人の母をもつ綾希さんが、自身の経験をとおして差別や偏見について思うこと、それをなくすために何ができるのかを考えたことについて発表しました。違いがあるからこそ、毎日が楽しくなること、年齢や性別、国籍に関わらず、全員で話し合い、それぞれの違いを受け入れ、互いの個性を尊重することが大切であるということ、自分の言葉で堂々と語る、素晴らしい発表でした。



11/5に行われた開成校区の少年の主張大会には、綾希さんを含む5名の5・6年生が出場しました。発表については内容を「第30回開成校区少年の主張大会」の冊子に掲載しています(児童には配布済み)。ぜひご一読ください。

1・2月の行事予定 ※行事は変更することがあります。ご了承ください。

1/ 9日(火)	3学期始業式 いじめいのちを考える日
10日(水)	給食開始
15日(月)	委員会活動
16日(火)	読み語り 標準学力調査(1~3年)
17日(水)	児童集会
24日(水)	人権教室
25日(木)	新入学児童保護者説明会
29日(月)	委員会活動
30日(火)	授業参観⑤、いのちの講話(4年) 6年学年末懇談会⑥
31日(水)	全校集会

2/ 1日(木)	いじめいのちを考える日
2日(金)	サガン鳥栖サッカースクール(5年)
5日(月)	代表委員会
7日(水)	交流タイム(1・6年)
9日(金)	家庭学習がんばり週間(~15日)
13日(火)	読み語り
14日(水)	交流タイム(2・5年)
19日(月)	クラブ活動
21日(水)	交流タイム(3・4年)
22日(木)	ありがとうを伝える会③④
28日(水)	全校集会